



令和9年度 通信制

学校案内

茨城県立水戸南高等学校



通信制へようこそ

■通信制の高等学校は、働きながら学ぶことのできる学校です。自学自習が中心で、スクーリング（面接指導）は月2回程度ですが、卒業後の大学受験や就職等の資格は、全日制と同じです。

■本校は「単位制」ですので、従来の「学年制」のように、学年ごとに設定された科目や規定の単位をその学年で修得しなければ進級・卒業できない、ということはありません。レポート（報告課題）提出・スクーリング出席・試験という、いわゆる「通信制課程、学習の3本柱」により、1つ1つの科目について単位を取得し、その積み重ねによって、74単位以上の修得で卒業となります。

■4年間での卒業を標準としていますが、意欲があり学習時間を十分に確保できる人は3年で卒業することも可能ですし、5年以上をかけて卒業する人もいます。また、前の学校の単位を活かせる編入学、転入学も受け付けています。

■在籍生徒の年齢層は、中学校を卒業したばかりの若い人から高年齢の人まで幅広く、職業も会社員、農業、自営業、看護師、サービス業などと多彩です。

■学習以外にも、下に紹介しているような、クラスマッチや遠足、理科の野外学習、スケート教室などの楽しい行事もあります。



4月

●入学式 ●始業式



5月

●対面式



●生徒総会

4
APRIL

5
MAY

6
JUNE

7
JULY

8
AUGUST

9
SEPTEMBER

5月

●クラスマッチ



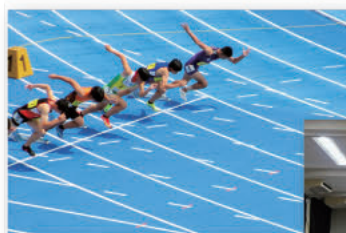
6月

●県定通体育大会



8月

●校内生活体験発表会
●全国定通陸上競技会



9月

●前期試験



入学決定から卒業まで

入学

書類審査により
決定、通知。

自宅学習

スクーリング

（面接指導）

レポート添削指導

（報告課題）

- 教科書・学習書により学習し、レポートを作成し提出
- 返送された添削済レポートにより再度学習
- ラジオ・テレビ等の利用も可能



10月

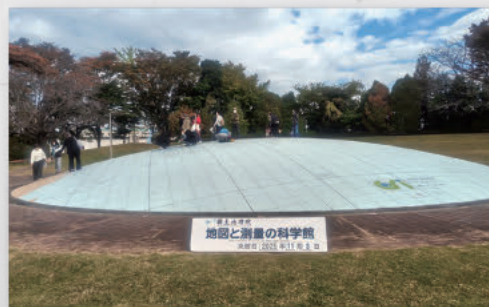
- 県・関東生活体験発表会
- 宿泊学習



● 秋季定通体育大会

11月

- 理科野外学習
- 遠足



10
OCTOBER

11
NOVEMBER

12
DECEMBER

1
JANUARY

2
FEBRUARY

3
MARCH

12月

- 定通芸術展
- スケート教室



2月 ● 後期試験

3月

● 卒業式



試 験

前期・後期

- 規定回数のレポートを提出し、合格後受験

単位認定

各年度末

- レポート、スクーリングの出席、試験成績等により、可否を判定
- 成績通知表により通知

合 計

74単位以上

卒 業

通信制のあらまし

■ 特 色

本校は、向学心がありながらいろいろな事情で毎日通学することのできない人たちが、職場に、または家庭にしながら学ぶことができる学校です。

■ 学 習

自宅での教科書・学習書を中心とした学習とスクーリング（面接指導）によって、「レポート（報告課題）」を作成し、学校に提出します。教科担任によって添削されたレポートが返送された後、さらに復習し、学習を深めます。テレビ・ラジオ・インターネットの放送（NHK高校講座）なども利用できます。

■ 卒 業

「レポート（報告課題）」を提出し、「スクーリング（面接指導）」に出席し、「試験」に合格するとその科目の単位が認定されます。必修科目を履修し、74単位以上を修得すると、卒業となります。

※大学入学資格検定試験又は高等学校卒業程度認定試験の合格科目の一部と以前に在籍した高校で修得した単位については、卒業単位として認定されます。

■ 経 費

1年間にかかる経費は、およそ次のとおりです。（令和8年度）

入 学 年 度		次 年 度 以 降	
入学料	500円	受講料	約4,000円
受講料	約4,400円	諸経費（生徒会費等）	2,500円
教育活動充実費	3,000円	教科書、学習書	約14,000円
諸経費（生徒会費等）	3,200円		
教科書、学習書	約22,800円		
フロアシューズ	4,100円		
計	約 38,000円	計	約 20,500円

※平成26年度より受講料を徴収することとなりましたが、一定の条件を満たせば高等学校等就学支援金の支給が受けられます。

※教科書、学習書代は、受講科目の種類や受講科目数により変動します。

■ 特 典

- ・スクーリング（面接指導）のためのJR運賃等の割引
- ・奨学金の制度
- ・勤労学生控除（所得税、住民税の優遇）
- ・「レポート（報告課題）」郵送料は100gまで15円です。

■ 技能連携校

技能連携校の細谷高等専修学校にライフデザイン科があります。

■ 教材配付

入学すると、「通信制の手引き」「教科書」「学習書」「レポート（報告課題）」「水戸南通信（毎月発行される学校だより）」が配付されます。

■ 学校生活

スクーリング（面接指導）は毎月2回程度（日曜日または火曜日）あり、登校して先生の指導を受けます。スクーリング（面接指導）では各教科の指導のほか、ホームルームなど楽しい生徒同士のふれあいの場もたれます。そのほか、宿泊学習、遠足、クラスマッチ、理科野外学習、修学旅行等も行われ、多くの友との交流を深め、学校生活を有意義なものとしています。

■ 協力校

県西地区生徒のために、下妻一高でもスクーリング（面接指導・日曜日）を行っています。

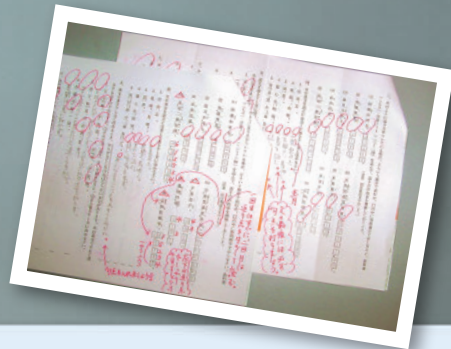
■ 託児室

3歳から6歳までのお子さんがある生徒のために託児室があり、保育員が付ききりで保育にあたっていますので、安心してスクーリング（面接指導）が受けられます。

※協力校の下妻一高では実施しておりません。

卒業生のひと言

私は以前高校を中退したことを後悔し、水戸南高校に入学しました。初めはレポートの作成やテストのプレッシャーなどがあり、話すことも得意ではないのできちんとスクーリングできるか不安もありましたが、次第に慣れていき自分のペースで高校生活を送ることができました。行事では、3年の時に参加したクラスマッチが楽しかったです。この高校で学んだことを忘れずこれからもきちんと生きてゆきたいです。先生方、同級生の皆さん、3年間ありがとうございました。



看護学校の受験資格を得るため、社会人として働きながらこの学校で学び始めました。一度高校を中退した僕にとって、仕事と学業の両立は大きな挑戦でした。担任の先生の存在が何よりの支えでした。僕の状況に寄り添った手厚いサポートがなければ、通信制の卒業も第一志望の学校への合格も成し遂げられなかったと思います。この学校に入学し、人生の再スタートを切れたことを誇りに、春からは看護の道で精一杯頑張っていきます。



高校生活の中で、レポートを提出するときやスクーリングに出席するときに、いつも自分で考えて行動することを大切にしてきました。思うようにいかないこともありましたが、そのたびに悩みながらも向き合ってきた時間は私にとって大きな成長につながったと思います。支えてくれた先生や周りの人への感謝を忘れず、ここで得た経験をこれからの人生でも活かしていきたいです。

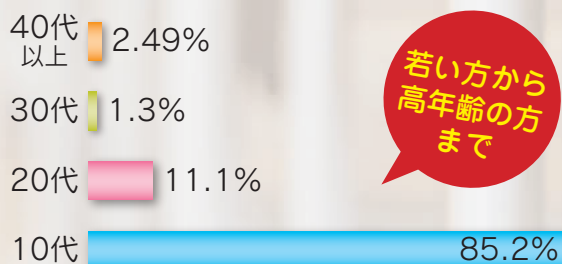


元々は全日制高校を受験する予定でしたが、私の性格を考えると水戸南の通信制を選びました。毎日通学することがない一方で自分のペースで進めるレポートは大変でしたが、やりたいことや家事の手伝いをしながらの学校に行くのは新鮮でした。こんな私にも仲良くしてくれる友達もできて、水戸南を選んで良かったです。卒業後は特に決めていませんが、自分にできることを探そうと思います。4年間ありがとうございました。



卒業するのにかなり時間と年月がかかりましたが、ねばり続けてなんとか、卒業することができました。卒業できるなんて思ってもいませんでしたが、何年たとうと先生たちは、優しく応援してくれるので、水戸南に在学してよかったと思いました。

■在校生の年齢別構成（令和8年度）



若い方から
高年齢の方
まで

水戸南通信制への質問にお答えします



Q1 どんな勉強をしていますか？

A1 他の県立高校と同じです。4年間で学ぶカリキュラムが組まれています。令和9年度の1年次生から4年次生の履修課程です。

1年次生は、基本的に全員同じ科目を履修します

1年次	単位数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
科目		現代の国語	言語文化	地理総合	公共	数学Ⅰ	科学と人間生活	体育	保健	英語コミュニケーションⅠ	家庭総合													

23単位

2年次から、希望者は4年次の科目を履修できます

【3修3卒制度】といい3年間で卒業することが可能です

2年次	単位数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
科目		国語表現	歴史総合	地理探究	数学Ⅱ	生物基礎	体育	保健	書道Ⅰ	英語コミュニケーションⅠ	ビジネス基礎													

23単位

3年次	単位数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
科目		古典探究	世界史探究	数学Ⅱ	地学基礎	体育	英語コミュニケーションⅡ	情報Ⅰ	総合的な探究の時間(自由研究)	簿記													

20～22単位

は選択科目

4年次	単位数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
科目		文学国語	日本史探究	数学A	化学基礎	体育	論理・表現Ⅰ	政治・経済	音楽Ⅰ	服飾手芸											

14～20単位

緑の科目は2年次での3修3卒生対象の科目 赤の科目は3年次での3修3卒生対象の科目

は選択科目

***今後、3修3卒科目の履修学年が変更になる可能性があります。**

Q2 何歳でも入学できますか。また、どんな人が通っていますか。

A2 はい。高齢の方も元気に学んでおります。年齢別構成が4ページにあります。ご覧下さい。普通科280人の定員です。コースは、日曜コース、下妻コース、火曜コースがあります。子育てや仕事を持っているため毎日は通えない人、また、色々な事情から勉強をあきらめていたけれど、「もう一度やり直そう」としている人たちが通っています。

Q3 勉強は難しいですか。

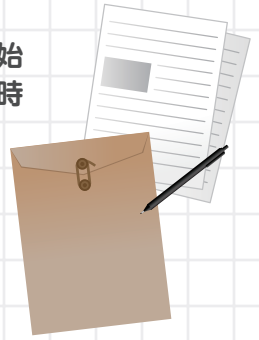
A3 教科書・学習書を参考に各科目のレポートを作成します。スクーリング(面接指導)ではレポートのアドバイスもあります。アドバイスの後に提出してもかまいません。また、試験にも合格しなくてはなりませんが、レポートができれば合格できる内容です。
※レポート+試験+スクーリングをすべて満たして単位取得となります。1ページ、2ページをご覧ください。



Q4 入学や転校はいつでもできますか。

A4 新入学・転入学・編入学の時期は原則的に4月だけです。資料配付は1月中旬から始まります。手続きや入学試験は3月に実施しています。一家転住や特別な事情のある時は相談してください。

書類提出の時期など他の県立高校と異なりますので、電話などで確認して下さい。また、通信制説明会が令和9年1月16日（土）に実施されます。



Q5 働いています。どのくらい学校に行けば良いのですか。

A5 就職している方や、毎日登校できない方のための学校です。日曜に通学する日曜コースと、火曜に通学する火曜コースのいずれかを選択して入学していただきます。どちらのコースも年間15日登校する日（スクーリング日とよびます）が指定されています。一年間の予定は決まっています、4月に配られる『通信制の手引き』に全てが記載されています。他に、試験や学校行事のために登校する日もあります。また、毎月家庭に郵送される『水戸南通信』に翌月の日程などが記載されています。

Q6 登校したらどんな日程になっているのですか。

A6 クラスごとに時間割が決まっています。右に例をあげておきます。また、科目ごとに出席しなくてはいけない回数が決まっています。

○月△日

9:00～ 9:45

9:55～10:40

10:50～11:35

11:45～12:30

13:15～14:00

14:10～14:55

	1火A	1火B	1火C
1	家総	現国	英I前
2	HR	HR	HR
3	現国	数I	家総
4	英I前	家総	数I
5	体育1	体育1	体育1
6	数I	英I前	現国

Q7 水戸が遠いのですが…。

A7 日曜コースには、本校以外に下妻校もあります。下妻校はスクーリングを実施する日曜だけ、下妻一高の校舎をお借りして実施しています。

Q8 学費はいくらくらい必要ですか。

A8 1学年への新入学だとしても約3.8万円程度です。他には登校するときの交通費、レポートの切手代（往復でそれぞれ15円）程度が自己負担となります。詳しくは3ページをご覧ください。

生徒の声

水戸南高等学校通信制では、自宅でのレポート作成が主な学習方法です。レポートの進め方は、まず各科目の教科書や学習書を参考にします。それでも分からないところがあれば、スクーリング時に先生方からアドバイスをもらい、それを元にレポートを作成し、提出します。

また、1年生から4年生まで幅広く楽しめるイベントが多くあります。例えばクラスマッチでは、卓球やソフトバレーボールなど様々な競技に自由に参加し、1日を楽しみ過ごせます。その他にも多くのイベントがあります。

私は生徒会役員として活動しており、行事の運営をしています。忙しいときもありますが、充実した学校生活を送っています。

私は、「生活体験発表会」に参加し関東大会に出場しました。発表では、長年不登校を経験した私でも、水戸南高校通信制への入学を機に、再び動き出せるようになったことについてスピーチをしました。過去の経験や想いを言葉にし、大勢の人の前で発表したことで気持ちの整理がつき、さらに前向きになれた気がします。

この大会に出場したことで「優秀賞」という結果だけでなく、やりきったという達成感を得ました。そして何よりとても自信がついたことが、何にも代えがたい大切な経験となりました。

他にも様々な人との関わりができ、友人が増えました。私は、3修3卒制度を選択しています。アルバイトとの両立は大変ですが、卒業できるように努力しています。

水戸南高校通信制は、自分のペースで通えて、自分らしさを大切にしながら「楽しく学べる場所」だと感じています。そんな学校に通うことができて良かったです。

水戸南高校とは…



水戸南高校は、働きながら自らの経済力で高校を卒業しようとする人、あるいは、いろいろな事情から全日制高校に通学できない人のために、昭和46年4月に、定時制・通信制の両課程を置き、独立の施設・設備を備えた高校として発足しました。通信制課程ではこれまでに8,384名が卒業し、社会のさまざまな分野で活躍しています。

左の校章は、「蛍雪の功」を象徴しています。「蛍雪」とは、並ならぬ苦労を重ねて学問に励むこと、「功」とは成し遂げた成果や結果、勝ち得た功績や業績などを意味します。この二つの言葉を組み合わせた表現が「蛍雪の功」です。自分の目標に到達するには、まずその分野の知識や技術を十分に習得しなければなりません。「蛍雪の功」とは、そのような努力の糧を積むことを意味しています。そして、本校の校章はこの「蛍雪の功」をモチーフにしており、35種類あると言われている雪の結晶「扇状六花」と「蛍」を組み合わせでデザインされています。『生徒は苦節4年、働きながら学ぶ、文字どおり勤勉の士である。『蛍雪の功なる』ということばは、まさに本校生のためにある。』（創立50周年記念誌より抜粋）

なお、定時制課程の詳細については、「定時制課程学校案内」を参照してください。



令和9年度入学願書等については
1月中旬以降に学校にお問い合わせください。



問い合わせ先

〒310-0804 水戸市白梅2丁目10番10号

【通信制職員室】

TEL.029-247-4284
FAX.029-248-6694

【事務室】(土・日・祝日は除く)

TEL.029-247-6173

ホームページ <https://www.mitominami-h.ibk.ed.jp/>

Access Map

水戸駅南口より
徒歩約15分

